

平成 30 年 10 月 吉日

各位

第 39 回宮城母性衛生学会学術集会・第 26 回宮城県委託周産期医療研修会（併催）のご案内  
一般演題募集のお知らせ

謹啓 秋麗の候、会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、この度第 39 回宮城母性衛生学会学術集会並びに第 26 回宮城県委託周産期医療研修会を下記の内容で開催いたします。つきましては、一般演題として皆様方からの研究成果の応募をお待ちしております。下記の要項をご確認の上、お申込みくださいますようお願い申し上げます。

謹白

宮城母性衛生学会理事長 吉沢 豊予子  
第 39 回学術集会大会長 高橋 達也

---

第 39 回宮城母性衛生学会学術集会 概要

1. 日時：平成 31 年 1 月 27 日（日）9:30～17:00
  2. 会場：東北大学医学部百周年記念会館（星陵オーディトリウム）  
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1
  3. 大会長：高橋達也（宮城県保健福祉部 次長）
  4. 学術集会内容
    - ・一般演題発表：09：40～11：50
    - ・特別講演：13：15～14：45  
「フィンランドの子育てとネウボラ-今、日本に思うこと(仮)  
高橋睦子氏（吉備国際大学大学院社会福祉学研究科 教授
    - ・パネルディスカッション：14:50～16:50  
「どう進める！家族ぐるみ・地域ぐるみ・企業ぐるみの子育て支援」
      - 仙台市の「妊娠・出産・子育て支援」について  
パネリスト未定（仙台市子ども保健福祉課）
      - 子育て包括支援センターに期待すること-産科医の立場から-  
上原茂樹氏（東北公済病院 産科統括部長）
      - 我が社の妊娠・出産・子育て支援  
パネリスト未定（株式会社日立ソリューションズ東日本）
      - 高校における思春期健康教育の取り組み  
高橋由美氏（宮城県迫桜高等学校 養護教諭）
- 《参加費・会員》医師：4,000 円，看護師・助産師・保健師：3,000 円，（学生・一般）：無料  
非会員》医師：7000 円，看護師・助産師・保健師：5,000 円

---

【一般演題募集要項】

下記の①～⑤を Windows 版 Word に記載し記載した Word ファイルをメールに添付し、ご応募くだ

さい。

- ①演題名
- ②演者・共同演者氏名（名前にはフリガナをふり、全員分の名前を記載してください） 注※
- ③所属（全員分）
- ④抄録（目的・方法・倫理的配慮・結果・考察を含め 1000 字以内）
- ⑤演者連絡先住所・電話番号・FAX 番号・E-mail アドレス

**平成 30 年 11 月 20 日（火）までに、下記メールに添付にてお送りください。**

E-mail : [miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp](mailto:miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp)

注※ 発表演者に○印をつけてください。

演者は共同演者を含めて本学会会員に限ります。

会員登録をされていない方は、入会手続きを行ってください。

入会に関するお問い合わせは、下記の学会事務局までお願いいたします。

**【入会申し込み】**

宮城母性衛生学会事務局

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻 ウィメンズヘルス看護学分野内

TEL&FAX : 022-717-7195 (吉沢豊予子)

E-mail : [miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp](mailto:miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp)

抄録査読の後、採否について送信された E-mail アドレスへ 2~3 日以内にご連絡いたします。  
届かない場合は、第 39 回学術集会事務局【問い合わせメール】にお問い合わせください。

口演の発表時間は 7 分、質疑応答 3 分です。

演題は、口演の 10 題を予定しておりますが、応募数が多い場合はポスターになる可能性もあります。その際は、演者へご連絡いたします。

第 39 回宮城母性衛生学会学術集会事務局

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科ウィメンズヘルス看護学分野

TEL&FAX : 022-717-7915 (吉沢豊予子)

【問い合わせメール】 E-mail: [miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp](mailto:miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp)